



～吉西小だより～

# 蔵王

第10号



令和3年12月16日

～今年もお世話になりました どうぞよいお年を～

早いもので、2021年も終わりに近づいています。4月、閉校までの最後の1年がスタートしましたが、コロナ禍で学校の教育活動を進めていくことが困難な時期が続きました。そのような中でも、本校の子どもたちは、明るく元気に学校生活を送ることができました。これは、児童の健康管理をはじめとして、色々な面で保護者様そして地域の皆様に支えていただいたおかげです。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 11月の行事から



### ☆閉校記念 校内ウォークラリー☆

11/17(水)に放送委員会が中心となり、閉校記念イベントの一つである「校内ウォークラリー」を行いました。縦割りのグループで、クイズやゲーム、決められたミッションに挑戦する、という内容でした。



放送委員によるルールの説明



豆つかみ



「の」の字さがし



空き缶積み



じゃんけん連続勝ち



エスパーサイコロ

☆終了後のインタビューでは「笑顔でできた」「みんなでできてうれしかった」「ゲームでドキドキした」「仲良く協力できた」などの言葉を聞くことができました。吉田西小学校での大切な思い出をまた一つ増やすことができました。

## ☆持久走記録会☆

11月26日(金)、晴天のもと持久走記録会を実施することができました。業間や体育の時間に練習してきた成果を発揮し、全員が完走することができました。最後まであきらめずに走る姿は、大変素晴らしかったです。応援していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



## ☆人権集会☆

11月28日～12月6日までの人権週間の取組として、12月1日に人権集会を行いました。人権擁護委員さんからの話を聞いたり、相手のことを思いやる、という観点から縦割り班で言葉に関するゲームをしたりしました。児童一人一人の人権への意識を高めることができたのではないかと思います。



## ～校名の移り変わりについて～

本校は、明治6年に東福寺を仮校舎に開校、学校名は「子来学舎」といい、児童数は75名だったそうです。明治20年に「公立上坪山学校」、明治21年には「本吉田尋常小学校上坪山分教室」、明治25年に「吉田尋常小学校西校」と改称されました。この年の児童数は146名との記録が残っています。

昭和16年に「吉田村西国民学校」、昭和22年に「吉田村立西小学校」、昭和30年には「南河内村立吉田西小学校」となりました。その後、昭和46年に「南河内町立吉田西小学校」となり、平成18年に現在の校名である「下野市立吉田西小学校」となりました。

このように、校名の変遷からも、長い歴史の上に今があることを改めて感じます。

(右の写真は、昭和17年に東福寺から発見された「子来学舎」の印です。)



※本校のホームページに学校だよりのカラー版を掲載しています。また、学校での活動の様子についても随時更新していきますので、どうぞご覧ください。

HP アドレス <http://school.shimotsuke.ed.jp/> 「下野市けやきネット」トップページから「吉田西小学校」を選択してください。

どうぞよいお年をお迎えください。

